

2024年度 第1回 セミナー

「地域を担う人づくりを目指して！」

「リカレント教育プラットフォームみえ」は、文部科学省「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」に基づき、県内の14 高等教育機関で構成される高等教育コンソーシアムみえが核となり、産学官金が連携して形成された組織です。地域の企業従業員や県民等に対して、再び学びの機会を創出しようとする取り組みをはじめ、県内におけるリカレント教育推進の基盤として活動しています。このたび、三重県における高等教育機関の取り組みを地域のみなさまに改めてご紹介する機会として第一回セミナーを開催いたします。



9月6日(金) 14:00~ (13:30 開場)

会場：四日市市地場産業振興センター じばさん
6階ホール

定員：100名

参加費：無料

申込締切：2024年9月2日(月)

【お申込みは二次元コードから】

二次元コードから申込みフォームにアクセスのうえ、お名前、メールアドレス、電話番号、所属などをご入力ください。

(問い合わせ先：運営窓口)

株式会社 WillStaff

TEL：0598-31-2468

MAIL：willstaff@swan.ocn.ne.jp



■ 開会あいさつ (14:00~14:10)



第1部：基調講演 (14:10~14:55)

『ものづくりは人づくりから ~金属腐食の研究に寄せて~』

日本の産業と経済を支える“ものづくり産業”。その重要性が広く認識される一方で、原材料となる金属の腐食防止に関するコストがGDPの約2~4%にもなることはあまり知られていません。基調講演では、金属腐食研究の第一人者である藤本慎司氏から、金属材料の腐食および対策コストの経済性、そして“ものづくり産業”を支える人材の重要性について、「研究者」と「教育者」、ふたつの視点を交えてご講話いただきます。

独立行政法人国立高等専門学校機構
鈴鹿工業高等専門学校 校長/工学博士
大阪大学名誉教授

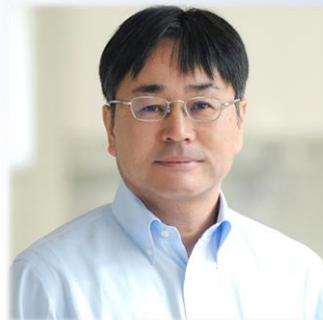
藤本 慎司 氏

第2部：教育機関活動紹介 (15:05~16:05)



四日市看護医療大学学長

柴田 英治 氏



四日市大学総合政策学部教授
社会連携センター長

岡 良浩 氏



ユマニテク短期大学学長

鈴木 建生 氏

■ 閉会あいさつ (16:05~16:15)

共催：リカレント教育プラットフォームみえ、四日市市
(事務局) 三重大学

後援：四日市商工会議所

文部科学省「地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業」採択事業

独立行政法人国立高等専門学校機構

鈴鹿工業高等専門学校 校長 / 大阪大学名誉教授

藤本 慎司 氏

大阪大学卒業、同大工学研究科冶金工学専攻博士課程修了。英国マンチェスター理工科大学博士取得後研究員、科学技術庁金属材料技術研究所客員研究員、大阪大学大学院教授などを歴任し、現在、大阪大学名誉教授ならびに鈴鹿工業高等専門学校校長。環境材料学、材料電気化学、表面科学、腐食防食などをテーマに、金属合金の不動態皮膜の半導体性質の解析、表面機能化微細構造薄膜の創製、超高耐環境性金属材料の開発、エネルギー関連材料の開発と評価、金属表面酸化物の光誘起改質などの研究を行う。多くの論文や書籍を発表、受賞歴多数。

学校紹介：鈴鹿高専は現在、国立高等専門学校機構が進める『高専発!「Society 5.0型未来技術人材」育成事業』のGREAS.0マテリアルユニットの中核拠点校を務めており、学生、教員、企業技術者も含めて、材料開発に関わる人材を育成すべくリカレント教育プログラムを実践しています。今後も「材料開発なら高専に!」を合言葉に地域密着型で社会課題を解決するソーシャルドクターとして機能する教育・研究拠点を目指します。

HP: <https://www.suzuka-ct.ac.jp/>



四日市看護医療大学学長

柴田 英治 氏

愛知県出身。名古屋大学卒業、同大大学院医学研究科博士課程単位取得。名古屋大学助教授、愛知医科大学特任教授などを歴任し、2021年より現職。専門は、労働衛生学、産業中毒学。肺内石綿繊維・石綿小体濃度を指標とした石綿ばく露評価、中小企業の安全衛生などを研究テーマとし、産業現場で使用されるさまざまな有害物による健康影響、小規模事業場で働く人々の健康を守る仕組みづくりなどに関する研究を行う。また学長として、高度な専門性と豊かな人間性を備えた学生の育成に取り組んでいる。

学校紹介：本学は、学校法人暁学園の建学の精神「人間たれ」を基盤とし、暁学園、四日市市、市立四日市病院との公私協力方式により2007年4月に開学しました。大学



院(修士課程)では看護医療分野でリーダーシップを担う教育・研究者を養成します。また在宅医療の推進に欠かせない訪問看護師の養成や確保のため、四日市市と官学協同にて看護職向け研修を実施するほか、介護現場における看護技術を養う人材育成研修などを行っています。

HP: <https://www.y-nm.ac.jp/>

四日市大学総合政策学部教授 社会連携センター長

岡 良浩 氏

大阪府出身。筑波大学第三学群社会学工学類(都市計画主専攻)卒業。都市政策、地域産業政策を専門分野とし、四日市大学では地域開発論・地域経済論・地域産業論・アントレプレナーシップ論・環境政策・観光政策などの講義を担当する。地域の未来を担う経営者像をテーマに研究に取り組み、探求心と挑戦の重要性を伝えながら学生のキャリア支援にあたる。また三重県においては、三重県公共事業評価委員会委員、四日市市開発審査会委員、鈴鹿市都市計画審議会専門委員などを務め、三重のまちづくりに貢献している。

学校紹介：四日市大学は地域に貢献する大学として、学び直しや教養・スキルの深化などを旨とする社会人、市民の皆様へ、大学教育を積極的に開放しており、さまざまな目標を持った方々が本学の生涯学習プログラムに参加されています。また、学問的・実学的興味関心に応え、学ぶ場を提供する「社会人入学」「科目等履修生」および「聴講生」制度を設け、スキルや資格の取得に対応した「履修証明プログラム」を開発しています。

HP: <https://www.yokkaichi-u.ac.jp/>



ユマニテク短期大学学長

鈴木 建生 氏

三重県出身。高校国語科教師として35年勤務。産業能率大学経営学部教授、ユマニテク短期大学副学長などを歴任し、2019年より現職。高校では主に進路指導を担当し、多くの困難を抱える若者のキャリア教育を研究実践。コーチングスキルを活用し、キャリア形成支援を行う。また、キャリア教育の根幹をなす授業改善に取り組み、協同学習、アクティブラーニング型授業を支える対話のスキルとしてのコーチング研修などの啓もうに努める。2009年度文部科学大臣優秀教員表彰、2014年度三重県教育功労者表彰。

学校紹介：ユマニテク短期大学は「豊かな人間性と確かな技術」を教育理念とした保育者養成の短期大学です。近鉄四日市駅より徒歩8分と便利な立地のため、四日市市内はもちろん、三重県内、愛知県内からも学生が通学しています。また、本学には委託訓練生をはじめとした社会人経験者の入学者も多く、保育士、幼稚園教諭二種などの免許、資格の取得、技術習得に日々励んでいます。

HP: <https://jc-humanitec.ac.jp/>



会場案内

四日市市地場産業振興センター じばさん 6階ホール

〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目3-18
TEL 059-353-8100 (受付時間: 午前9時~午後5時)

【アクセス】

<https://yokkaichi-shinko.com/jibasan/access.html>

近鉄四日市駅から徒歩5分

お車の方は、施設駐車場の台数が少ないことをご承知おきください



リカレント教育
プラットフォームみえ

三重県内の全高等教育機関(14機関)で構成する高等教育コンソーシアムみえが核となり、県内におけるリカレント教育推進の基盤として、産学官金が連携して形成された組織です。産学官金が対話・連携し、地域ニーズに応える人材の継続的な輩出に取り組んでいます。